

令和5年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年4月14日

上場会社名 株式会社エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <https://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 石井 正則 TEL 03-6660-5005
 定時株主総会開催予定日 令和5年5月31日 配当支払開始予定日 令和5年5月16日
 有価証券報告書提出予定日 令和5年5月31日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年2月期の連結業績（令和4年3月1日～令和5年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年2月期	9,731	49.7	577	26.9	549	16.4	379	13.5
4年2月期	6,498	21.3	454	102.5	471	104.5	334	17.2

(注) 包括利益 5年2月期 401百万円 (20.3%) 4年2月期 333百万円 (7.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
5年2月期	45.91	—	9.7	12.0	5.9
4年2月期	40.56	—	9.2	11.2	7.0

(参考) 持分法投資損益 5年2月期 ー百万円 4年2月期 ー百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 令和2年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、令和5年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年2月期	4,842	4,053	83.7	490.32
4年2月期	4,331	3,735	86.2	452.57

(参考) 自己資本 5年2月期 4,053百万円 4年2月期 3,735百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 令和2年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、令和5年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
5年2月期	△87	△53	△89	2,568
4年2月期	389	△30	△188	2,790

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
4年2月期	—	4.00	—	5.00	9.00	74	22.2	2.0
5年2月期	—	6.00	—	6.00	12.00	99	26.1	2.5
6年2月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00		27.6	

3. 令和6年2月期の連結業績予想（令和5年3月1日～令和6年2月29日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	2.8	600	3.9	600	9.3	420	10.7	50.68

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

5年2月期	8,490,103株	4年2月期	8,490,103株
5年2月期	223,228株	4年2月期	236,909株
5年2月期	8,262,636株	4年2月期	8,243,800株

(参考) 個別業績の概要

1. 令和5年2月期の個別業績(令和4年3月1日～令和5年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年2月期	9,558	48.5	592	26.9	576	19.1	403	16.1
4年2月期	6,435	19.6	466	91.4	483	93.7	347	15.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
5年2月期	48.84	—
4年2月期	42.16	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しており、令和5年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年2月期	4,839	4,080	84.3	493.66
4年2月期	4,335	3,743	86.3	453.53

(参考) 自己資本 5年2月期 4,080百万円 4年2月期 3,743百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しており、令和5年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 令和6年2月期の個別業績予想(令和5年3月1日～令和6年2月29日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,690	1.4	560	△2.8	380	△5.8	45.85

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(収益認識関係)	16
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、令和2年からの「新型コロナウイルス感染症」の行動制限が徐々に緩和され、新規感染者数の増減に関わらず経済活動正常化に向けた動きが継続される一方、急激な為替変動やウクライナ侵攻問題等の影響によって輸入原材料が高騰し商品の値上げが相次ぐなど依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループでは連結売上高9,731百万円（前期比49.7%増）、営業利益577百万円（前期比26.9%増）、経常利益549百万円（前期比16.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益379百万円（前期比13.5%増）と、売上・利益ともに前期実績を上回る結果になりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 令和2年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しています。この結果、当連結会計年度の売上高、販売費及び一般管理費がそれぞれ21百万円減少しましたが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響はありません。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業は、取引先店舗の来場者数の回復およびクレーンゲーム機の増台等によりクレーンゲーム市場が活況であったことに加え、競走馬を商品化した「サラブレッドコレクション」や「星のカービィ」「たべっ子どうぶつ」等の定番キャラクターの受注が好調に推移した結果、売上高7,211百万円（前期比73.5%増）、営業利益505百万円（前期比53.5%増）と前期実績を上回りました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業は、「たべっ子どうぶつ」や「星のカービィ」「ポケットモンスター」等の定番キャラクター商品と「バスボール（フィギュア入り入浴剤）」商品の販売が順調に推移した結果、売上高は2,519百万円（前期比7.6%増）と前期実績を上回りましたが、営業利益は急激な為替変動等に伴う仕入原価の高騰により利益率の低下を余儀なくされ72百万円（前期比42.5%減）に留まりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,616百万円となり、前連結会計年度末に比べ557百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が222百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が371百万円、電子記録債権が188百万円、商品が136百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は226百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が32百万円増加したものの、繰延税金資産が81百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、4,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ511百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は712百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円増加いたしました。これは主に買掛金が36百万円、契約負債が103百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は76百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。これは主に固定負債「その他」が33百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、789百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益379百万円を計上した一方、減少要因として剰余金の配当90百万円を行ったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は83.7%（前連結会計年度末は86.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益があったこと等により一部相殺されたものの売上債権の増加額があったこと等により、前連結会計年度末に比べ222百万円減少し、当連結会計年度末には2,568百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、87百万円（前年同期は389百万円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益549百万円があったこと等により一部相殺されたものの、売上債権の増加額558百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、53百万円（前年同期は30百万円の使用）となりました。

これは主に、有形・無形固定資産の取得による支出50百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、89百万円（前年同期は188百万円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額89百万円があったこと等によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和3年2月期	令和4年2月期	令和5年2月期
自己資本比率（%）	87.5	86.2	83.7
時価ベースの自己資本比率（%）	91.3	79.6	94.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	567.7	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）は、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）を使用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続きウクライナ侵攻問題の長期化や為替変動による物価・エネルギー価格高騰の影響が国内外の経済に深刻な影響を及ぼすものと捉えており、当業界もその影響から逃れる事はできないと予想しております。

このような状況の中でも当社は、お客様のニーズを創造した「商品開発」および「サービス向上」に注力するための体制を強化するとともに、個々の社員のさらなるレベルアップとマネジメント力の強化にも全力を挙げて取り組んでまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高10,000百万円、営業利益600百万円、経常利益600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益420百万円を予想し、個別の業績は売上高9,690百万円、経常利益560百万円、当期純利益380百万円を予想しております。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当政策につきましては、一定のROE（自己資本当期純利益率）の確保と株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、「安定」かつ「継続的」な配当を実施するとともに、内部留保は極めて変化の激しいキャラクター業界の将来の備えとして優秀な人材の確保と新商品の開発投資等に活用し、期末配当金は、1株当たり6円・中間配当金1株当たり6円を含めた年間配当金を12円といたします。

また次期の配当金につきましては、業績見通しと株主に対する利益還元の観点から中間配当金は普通配当1株当たり7円、期末配当は1株当たり7円、年間配当金は1株当たり14円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年2月28日)	当連結会計年度 (令和5年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,790,672	2,568,507
受取手形及び売掛金	687,122	1,058,211
電子記録債権	181,183	369,372
商品	208,446	345,285
前渡金	143,531	258,344
その他	47,815	40,628
貸倒引当金	△254	△24,023
流動資産合計	4,058,517	4,616,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,697	14,697
減価償却累計額	△14,697	△14,697
建物及び構築物 (純額)	0	0
その他	203,275	254,496
減価償却累計額	△183,550	△221,257
その他 (純額)	19,724	33,239
有形固定資産合計	19,724	33,239
無形固定資産	29,710	18,215
投資その他の資産		
投資有価証券	73,661	106,575
破産更生債権等	771	795
退職給付に係る資産	46,490	45,795
繰延税金資産	91,113	9,383
その他	12,107	13,014
貸倒引当金	△771	△795
投資その他の資産合計	223,373	174,769
固定資産合計	272,808	226,224
資産合計	4,331,326	4,842,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年2月28日)	当連結会計年度 (令和5年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	269,043	305,208
未払金	105,821	108,693
未払費用	30,339	35,766
未払法人税等	75,551	64,585
賞与引当金	22,680	35,100
契約負債	—	103,746
その他	47,607	59,396
流動負債合計	551,043	712,496
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	2,961	412
その他	42,208	76,199
固定負債合計	45,169	76,612
負債合計	596,213	789,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金	494,737	494,389
利益剰余金	2,852,326	3,140,831
自己株式	△110,502	△102,508
株主資本合計	3,698,558	3,994,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,608	50,767
繰延ヘッジ損益	4,221	650
為替換算調整勘定	2,724	7,313
その他の包括利益累計額合計	36,554	58,731
純資産合計	3,735,113	4,053,440
負債純資産合計	4,331,326	4,842,549

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
売上高	6,498,672	9,731,411
売上原価	4,516,668	7,406,788
売上総利益	1,982,004	2,324,622
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	340,387	462,943
貸倒引当金繰入額	△1	28,854
給料及び手当	511,695	546,821
賞与引当金繰入額	22,680	35,100
福利厚生費	104,762	117,433
退職給付費用	14,355	17,914
執行役員退職慰労引当金繰入額	1,036	672
減価償却費	40,451	27,643
その他	491,789	509,835
販売費及び一般管理費合計	1,527,157	1,747,217
営業利益	454,847	577,405
営業外収益		
受取利息	109	149
受取配当金	1,053	1,119
為替差益	5,091	2,842
投資有価証券売却益	—	50
雇用調整助成金	9,165	—
その他	1,661	462
営業外収益合計	17,080	4,623
営業外費用		
デリバティブ評価損	—	32,800
自己株式取得費用	208	—
その他	4	186
営業外費用合計	213	32,987
経常利益	471,714	549,041
税金等調整前当期純利益	471,714	549,041
法人税、住民税及び事業税	85,366	95,778
法人税等調整額	51,972	73,886
法人税等合計	137,339	169,665
当期純利益	334,375	379,376
親会社株主に帰属する当期純利益	334,375	379,376

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
当期純利益	334,375	379,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,876	21,159
繰延ヘッジ損益	1,497	△3,571
為替換算調整勘定	5,678	4,588
その他の包括利益合計	△701	22,176
包括利益	333,673	401,553
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	333,673	401,553
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自令和3年3月1日 至令和4年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461,997	494,865	2,584,567	△19,043	3,522,387
当期変動額					
剰余金の配当			△66,616		△66,616
親会社株主に帰属する当期純利益			334,375		334,375
自己株式の取得				△121,260	△121,260
自己株式の処分				29,802	29,802
自己株式処分差益		510			510
自己株式処分差損		△639			△639
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△128	267,758	△91,458	176,171
当期末残高	461,997	494,737	2,852,326	△110,502	3,698,558

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	37,484	2,724	△2,953	37,255	3,559,643
当期変動額					
剰余金の配当					△66,616
親会社株主に帰属する当期純利益					334,375
自己株式の取得					△121,260
自己株式の処分					29,802
自己株式処分差益					510
自己株式処分差損					△639
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△7,876	1,497	5,678	△701	△701
当期変動額合計	△7,876	1,497	5,678	△701	175,469
当期末残高	29,608	4,221	2,724	36,554	3,735,113

当連結会計年度 (自令和4年3月1日 至令和5年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461,997	494,737	2,852,326	△110,502	3,698,558
当期変動額					
剰余金の配当			△90,870		△90,870
親会社株主に帰属する当期純利益			379,376		379,376
自己株式の取得				△28	△28
自己株式の処分				8,021	8,021
自己株式処分差損		△348			△348
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△348	288,505	7,993	296,150
当期末残高	461,997	494,389	3,140,831	△102,508	3,994,709

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	29,608	4,221	2,724	36,554	3,735,113
当期変動額					
剰余金の配当					△90,870
親会社株主に帰属する当期純利益					379,376
自己株式の取得					△28
自己株式の処分					8,021
自己株式処分差損					△348
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21,159	△3,571	4,588	22,176	22,176
当期変動額合計	21,159	△3,571	4,588	22,176	318,327
当期末残高	50,767	650	7,313	58,731	4,053,440

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	471,714	549,041
減価償却費	40,451	49,856
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,205	12,420
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,036	△2,549
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△96	24,310
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,078	695
受取利息及び受取配当金	△1,163	△1,268
デリバティブ評価損益 (△は益)	—	32,800
売上債権の増減額 (△は増加)	△140,252	△558,775
棚卸資産の増減額 (△は増加)	53,742	△133,290
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,626	36,121
未払金の増減額 (△は減少)	4,470	2,032
その他	△35,682	6,222
小計	411,974	17,617
利息及び配当金の受取額	1,163	1,268
法人税等の支払額	△23,322	△106,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	389,814	△87,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,450	△2,423
有形固定資産の取得による支出	△26,777	△50,433
無形固定資産の取得による支出	△1,400	△660
差入保証金の回収による収入	170	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,457	△53,516
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△121,260	△28
配当金の支払額	△66,261	△89,356
その他	△966	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△188,488	△89,384
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,625	8,494
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	177,494	△222,164
現金及び現金同等物の期首残高	2,613,178	2,790,672
現金及び現金同等物の期末残高	2,790,672	2,568,507

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、従来は販売費及び一般管理費に計上しておりました販売費の一部について、売上高から減額しております。また、収益認識に関する会計基準の適用指針第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品の販売において、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当連結会計年度の売上高、販売費及び一般管理費がそれぞれ21,152千円減少しております。営業利益、経常利益、税金等調整前当期純利益及び利益剰余金の当期首残高への影響はありません。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

当社グループとしては、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ではありますが、令和5年3月以降も一定程度継続するものと想定しております。当該仮定に基づき、繰延税金資産(9,383千円)の計上にあたっては、将来の課税所得の見積を行い回収可能性の判断を行っております。

なお、当該仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルスの感染拡大の状況やその経済への影響が当初の想定より変化した場合には、繰延税金資産が減額され税金費用が計上される可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、(株)エスケイジャパン、SKJ USA, INC.、愛斯凱杰（北京）文化伝播有限公司の3事業会社を展開しており、以下の事業内容に基づき「キャラクターエンタテインメント事業」、「キャラクター・ファンシー事業」の2つを報告セグメントとしております。

<キャラクターエンタテインメント事業>

主として、キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を国内外のアミューズメント施設へ販売する事業及び企業の販売促進商品を企画販売する事業であります。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を雑貨専門店や量販店等へ販売する事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクターエンタテインメント事業	キャラクター・ファンシー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,156,933	2,341,739	6,498,672	—	6,498,672
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	802	802	△802	—
計	4,156,933	2,342,542	6,499,475	△802	6,498,672
セグメント利益	329,128	125,718	454,847	—	454,847
セグメント資産	2,514,029	1,817,296	4,331,326	—	4,331,326
その他の項目					
減価償却費	30,878	9,573	40,451	—	40,451
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	24,882	1,910	26,792	—	26,792

当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,211,688	2,519,723	9,731,411	—	9,731,411
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1,904	1,904	△1,904	—
計	7,211,688	2,521,627	9,733,315	△1,904	9,731,411
セグメント利益	505,172	72,233	577,405	—	577,405
セグメント資産	2,733,898	2,108,651	4,842,549	—	4,842,549
その他の項目					
減価償却費	31,835	18,021	49,856	—	49,856
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	31,610	20,251	51,861	—	51,861

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,499,475	9,733,315
セグメント間取引消去	△802	△1,904
連結財務諸表の売上高	6,498,672	9,731,411

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	454,847	577,405
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	454,847	577,405

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,331,326	4,842,549
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の資産合計	4,331,326	4,842,549

【関連情報】

前連結会計年度（自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客先の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ラウンドワン	1,213,881	キャラクターエンタテインメント事業

当連結会計年度（自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客先の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ラウンドワン	2,078,155	キャラクターエンタテインメント事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	キャラクター エンタテインメント事業	キャラクター・ ファンシー事業	計
アミューズメント施設等への販売	6,837,806	—	6,837,806
カプセルトイ事業者への販売	368,547	—	368,547
ファンシーグッズの専門店・ 量販店等への販売	—	2,402,678	2,402,678
eコマース販売	—	117,044	117,044
ロイヤリティ収入	5,333	—	5,333
顧客との契約から生じる収益	7,211,688	2,519,723	9,731,411
その他の収益	—	—	—
計	7,211,688	2,519,723	9,731,411

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
1株当たり純資産額 452.57円	1株当たり純資産額 490.32円
1株当たり当期純利益 40.56円	1株当たり当期純利益 45.91円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当連結会計年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	334,375	379,376
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	334,375	379,376
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,243,800	8,262,636

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年2月28日)	当事業年度 (令和5年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,708,883	2,459,826
受取手形	23,148	14,608
電子記録債権	181,183	369,372
売掛金	696,764	1,057,493
商品	190,388	305,849
前払費用	30,554	19,744
前渡金	143,531	252,018
その他	16,322	68,680
貸倒引当金	△254	△3,079
流動資産合計	3,990,522	4,544,515
固定資産		
有形固定資産		
建物	0	0
工具、器具及び備品	19,538	32,944
有形固定資産合計	19,538	32,944
無形固定資産		
ソフトウェア	25,970	14,485
その他	3,609	3,609
無形固定資産合計	29,580	18,094
投資その他の資産		
投資有価証券	73,661	106,575
関係会社株式	74,480	74,480
前払年金費用	46,490	45,795
繰延税金資産	90,228	5,636
その他	11,676	12,543
貸倒引当金	△771	△795
投資その他の資産合計	295,764	244,235
固定資産合計	344,883	295,275
資産合計	4,335,406	4,839,791

(単位：千円)

	前事業年度 (令和4年2月28日)	当事業年度 (令和5年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,523	278,606
未払金	104,807	106,439
未払費用	30,271	35,615
未払法人税等	75,551	64,585
前受金	14,381	—
預り金	4,644	4,312
賞与引当金	22,680	35,100
契約負債	—	103,746
その他	26,328	53,778
流動負債合計	547,188	682,184
固定負債		
執行役員退職慰労引当金	2,961	412
その他	42,208	76,199
固定負債合計	45,169	76,612
負債合計	592,358	758,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金		
資本準備金	492,935	492,935
その他資本剰余金	1,801	1,453
資本剰余金合計	494,737	494,389
利益剰余金		
利益準備金	12,000	12,000
その他利益剰余金		
別途積立金	100,000	100,000
繰越利益剰余金	2,750,985	3,063,698
利益剰余金合計	2,862,985	3,175,698
自己株式	△110,502	△102,508
株主資本合計	3,709,217	4,029,575
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,608	50,767
繰延ヘッジ損益	4,221	650
評価・換算差額等合計	33,829	51,418
純資産合計	3,743,047	4,080,993
負債純資産合計	4,335,406	4,839,791

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日)	当事業年度 (自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日)
売上高	6,435,244	9,558,720
売上原価	4,476,556	7,294,713
売上総利益	1,958,687	2,264,006
販売費及び一般管理費	1,491,695	1,671,548
営業利益	466,992	592,457
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	1,055	1,267
為替差益	4,885	15,015
投資有価証券売却益	—	50
雇用調整助成金	9,165	—
その他	1,661	198
営業外収益合計	16,766	16,531
営業外費用		
デリバティブ評価損	—	32,800
自己株式取得費用	208	—
その他	4	186
営業外費用合計	213	32,987
経常利益	483,545	576,001
税引前当期純利益	483,545	576,001
法人税、住民税及び事業税	85,366	95,670
法人税等調整額	50,590	76,747
法人税等合計	135,956	172,418
当期純利益	347,588	403,583

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自令和3年3月1日 至令和4年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	461,997	492,935	1,929	494,865	12,000	100,000	2,470,013	2,582,013	△19,043
当期変動額									
剰余金の配当							△66,616	△66,616	
当期純利益							347,588	347,588	
自己株式の取得									△121,260
自己株式の処分									29,802
自己株式処分差益			510	510					
自己株式処分差損			△639	△639					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△128	△128	—	—	280,972	280,972	△91,458
当期末残高	461,997	492,935	1,801	494,737	12,000	100,000	2,750,985	2,862,985	△110,502

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,519,833	37,484	2,724	40,209	3,560,042
当期変動額					
剰余金の配当	△66,616				△66,616
当期純利益	347,588				347,588
自己株式の取得	△121,260				△121,260
自己株式の処分	29,802				29,802
自己株式処分差益	510				510
自己株式処分差損	△639				△639
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△7,876	1,497	△6,379	△6,379
当期変動額合計	189,384	△7,876	1,497	△6,379	183,005
当期末残高	3,709,217	29,608	4,221	33,829	3,743,047

当事業年度(自令和4年3月1日 至令和5年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	461,997	492,935	1,801	494,737	12,000	100,000	2,750,985	2,862,985	△110,502
当期変動額									
剰余金の配当							△90,870	△90,870	
当期純利益							403,583	403,583	
自己株式の取得									△28
自己株式の処分									8,021
自己株式処分差損			△348	△348					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△348	△348	—	—	312,712	312,712	7,993
当期末残高	461,997	492,935	1,453	494,389	12,000	100,000	3,063,698	3,175,698	△102,508

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,709,217	29,608	4,221	33,829	3,743,047
当期変動額					
剰余金の配当	△90,870				△90,870
当期純利益	403,583				403,583
自己株式の取得	△28				△28
自己株式の処分	8,021				8,021
自己株式処分差損	△348				△348
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		21,159	△3,571	17,588	17,588
当期変動額合計	320,358	21,159	△3,571	17,588	337,946
当期末残高	4,029,575	50,767	650	51,418	4,080,993